

農業技術 プリズム

ドローンを活用した空中散布による病害虫防除は、大幅な省力化が期待でき、すでに水稲では普及が進んでいますが、一方、露地野菜でも普及しつつありますが、登録農薬が少なく、防除効果や実用性に関する知見も少ないです。そこで、バレイシヨの重要病害の一つであるジャガイモ疫病に対し、ドローンを使った高濃度・少量での空中散布と背負い式動噴を使った地上散布の防除効果を比較しました。

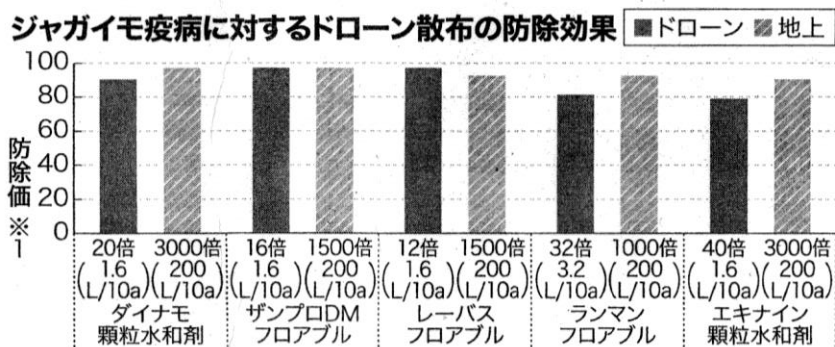
春作栽培で本病に対してドローン散布での登録がある薬剤を用いた結果、ドローンの空中散布は、地上散布と同等で高い防除効果がありました。

た。ドローン散布の残効性も地上散布と同程度でした。このことからジャガイモ疫病に対し、ドローン散布は地上散布と同様の散布体系で防除できることが分かりました。

ジャガイモ疫病の防除

ドローン散布の効果 地上散布と同等程度

なお、本病に対しては、気象条件や散布遅れによって薬剤の防除効果が得られないこともあるため、発生予察情報を活用し、予防散布に努めることが重要です。
(長崎県農林技術開発センター畑作営農研究部門 中山間営農研究室主任 渡邊 巨)



※1 防除価とは各処理の防除効果の程度を示す指数で、数値が高いほど、防除効果が高いことを示す